澤井市長の活動アルバム（９月分）

「秋の全国交通安全運動・合同街頭指導」（9 月 30 日）

警察と市内の各団体の方々のご協力のもと、主要交差点 10 箇所で行われる合同街頭指導を巡視させていただきました。

この街頭指導を通じて広く市民の皆さんに、交通安全への意識を高め、正しい交通ルールとマナーを実践していただき、交通事故の防止を図ってまいりたいと考えております。

「マッキーステーション開設」（9 月 30 日）

河内松原駅前「ゆめニティまつばら」の 3 階に「マッキーステーション」が開設されました。

ここを市民の皆さんへの情報発信の拠点として、松原商工会議所・阪南大学・松原市がそれぞれの魅力を発信していきます。

今後、松原一の人気者、マッキーが色々な情報を提供していますので、市民の皆さん、買物の際は、是非、覗いてみてください。また、マッキーは「ゆるキャラグランプリ（R） 2011」（2011 年 11 月 26 日〆切）にエントリーをしています。

マッキーの人気を全国に広めるために、皆さんの投票をお願いいたします。

「消防学校卒業の報告」（9 月 29 日）

消防学校を卒業した消防職員４名が、その報告に来ました。部屋に入った瞬間、6 ヶ月間の厳しい訓練を積んだ彼らの自信に満ちた表情が目に入りました。

元気な挨拶、報告、そしてきびきびとした行動、これらを今後の現場活動に十分に活かしてほしいと思います。

４名の消防職員には、今のこの気持ちをいつまでも忘れずに、松原市の安心、安全を守り続けてくださいと激励いたしました。

「消防団第 2 分団消防ポンプ自動車納車記念式」（9 月 29 日）

本市の消防団第 2 分団による消防ポンプ自動車の納車記念式に出席させていただきました。

消防団の皆さんには、地震や風水害といった大規模災害発生時における救出活動や避難誘導なども求められるなど、本市の消防防災活動に大きな責務を担っていただいております。

この新車両の配置を機に、更に安心・安全のまちづくりにご協力いただきますようお願いいたします。

「国民体育大会出場の報告」（9 月 29 日）

市内在住の芝野祐也さんが、8 月に行われた全日本 6 人制バレーボールクラブカップ男子選手権大会の準優勝の結果報告と 10 月に山口県で開催される国民体育大会バレーボール競技会への出場報告に来られました。

芝野さんは、強豪チームがひしめく中、予選を奇跡的に勝ち抜けたのは「集中力と団結力」だと話してくれました。今後においてもその力を十分に発揮して、活躍されることを期待いたします。

「健康コマツナ麺（仮称）の試食会」（9 月 28 日）

昨年の『まつばら合鴨カレー』に引き続き、松原ブランドへの挑戦・第 2 弾として緑黄色野菜の代表格である「コマツナ」を練りこんだ健康コマツナ麺が開発され、その試食会にお招きいただきました。

冷やし中華風とあんかけうどん風に調理された健康コマツナ麺は、きれいな緑色をしておりどちらもおいしくいただきました。

11 月 12 日、13 日の第 2 回まつばらマルシェにおいて開催される食菜グランプリに、登場しますのでお楽しみにしていてください。

「元希者クラブ作品展を見学」（9 月 28 日）

市役所市民ロビーで開催されている元希者クラブ作品展を見学させていただきました。

丁寧に丹精こめて作られた作品は、どれも素晴らしいものばかりでした。

元希者の皆さんに、いつまでも健康で、生きがいをもって、このような作品展をはじめ、色々な活動に参加していただきたいと思います。

「全国障害者スポーツ大会出場報告」（9 月 26 日）

山口県で開催される全国障害者スポーツ大会に出場が決まった、市内在住の吉村尚美さん（右）と大森知子さんが、その報告に来られました。

お二人はスポーツを通して、練習場や試合会場で人との出会いが多くなり、仲間や友達が以前より増えたと話してくれました。これからも、仲間と一緒に楽しみながらスポーツを続けてほしいと思います。

全国大会での活躍を期待しています。

「小学校の体育大会を視察」（9 月 25 日）

市内の小学校の体育大会を見に行かせていただきました。 天候にも恵まれ、子ども達の一生懸命な取り組みに会場は大変盛り上がっていました。

私も、とても気持ちのいい一日となりましたが、きっと彼らが懸命に取り組んだスポーツ経験は、人生に様々な良い影響を与えてくれるはずです。

子ども達にはスポーツはもちろん、あらゆる場面で自分の可能性を信じて、精一杯がんばってほしいと考えております。松原市は全力で応援してまいります。

「秋の交通安全市民大会」（9 月 24 日）

「秋の交通安全市民大会」を開催し、沢山の方々のご参加のもと、推進本部長として、挨拶いたしました。「飲酒運転の根絶」を重点項目と掲げ、本年も 9 月 21 日から 30 日までの 10 日間、市内の主要交差点におけるキャンペーンや交通安全教室など様々な啓発活動を関係機関とともに実施してまいります。

この大会が松原市の交通安全推進の大きな原動力となるよう、心から期待しております。

「阿保地区福祉委員会による演芸会」（9 月 18 日）

阿保地区福祉委員会の皆さんによる敬老の日にちなんだ「演芸会」にお招きをいただきました。11 月開催の「第 2 回まつばらマルシェ」にも参加いただく、タージンさんの司会のもと、楽しい演芸を鑑賞され、大いに笑って、身も心も元気になっていただいければ、何よりだと考えております。

「シロマスポーツを訪問」（9 月 15 日）

例年、素晴らしい成績と輝かしいメダルを握りしめて表敬訪問してくれます「シロマスポーツ」。
その子ども達の練習風景を訪問し、見学させてもらいました。
松原を担う未来の体操選手たちに、これからも力強く、美しい演技に磨きをかけてほしいと激励させてもらいました。

「健康まつばら 21 フェスタ」（9 月 14 日）

今年も健康まつばら 21 フェスタを、市役所 1F の市民ロビーにて開催させていただきました。

私も公務の合い間をぬって、顔をださせてもらいましたが、健康に関する機器などが多数体験でき、日常における健康相談にも対応できるようになっていました。

市民の皆さんの健康に対する意識の向上につながれば何よりだと考えております。

「岩手県陸前高田市へ行政視察」（9 月 7 日）

岩手県陸前高田市へ行政視察、そして義援金を手渡してまいりました。

未だ、震災の生々しい痕跡が残っておりましたが、松原市として、これからも被災地を可能な限り支援してまいりたいと考えております。

市民の皆さん、今後とも義援金等のご協力をお願いいたします。

「最高齢者と面談＆施設訪問」（9 月 5 日）

本年も、松原市在住の最高齢者の方々、そして市内の各施設で暮らす元希者の皆さんとお会いしてまいりました。

現在、松原市の 65 歳以上の方々は、すでに 3 万人を超えており、最高齢は女性が 108 歳、男性では 102 歳となっております。

先人の皆さんが苦労を重ね、つくりあげてこられたまちを、さらに魅力あるまち、みんなが元気に暮らせる松原にしてまいります。今後も先人を敬い、感謝の気持ちを持って、まちづくりに全力で挑んでまいります。

「自衛隊大阪地方協力本部創立 56 周年記念祝賀会」（9 月 4 日）

自衛隊大阪地方協力本部創立 56 周年記念祝賀会に出席してまいりました。

先般、発生しました東北地方太平洋沖地震や、台風 12 号による豪雨災害は、甚大な被害をもたらし、多くの生命、財産が失われました。

有事における自衛隊の大きな「力」は無くてはならないものであり、本市も「災害に強いまちづくり」に全力で取り組んでまいらねばならないと、身の引き締まる思いであります。

自衛隊の今後益々のご活躍を期待しております。

「第 3 回定例記者会見」（9 月 2 日）

今年に入り 3 回目となる定例記者会見を行いました。

これからの、まちづくりにおける市民の皆さんの安心・安全を第一に、地域の皆さんとともに考え、取り組んでいきたいという私の想いを述べさせていただきました。

また、「アドプトロードの取り組み」や「セーフコミュニティ認証取得に向けた取り組みの進捗状況」他 10 件の案件について、説明させていただきました。

「インターンシップの中野さんとの面談」（9 月 2 日）

インターンシップにより政治を学び、社会とどのようにつながっているかを直接体験する取り組みの一環として、大学生の中野佳奈さんが市役所を来庁されました。

卒業後は厚生労働省に就職希望されており、福祉や教育の分野について、現在猛勉強しておられるそうです。短い時間でしたが、将来を考える上で、本日の体験が何らかのお役に立てば、大変うれしく思います。

「在大阪ベトナム社会主義共和国総領事館の国立 66 周年記念祝賀会」（9 月 1 日）

在大阪ベトナム社会主義共和国総領事館の国立 66 周年記念祝賀会に出席してまいりました。

昨年、本市では「ハノイ遷都 1000 年記念交流公演ベトナム・バンブー・コンサート」を開催し、また、まちづくりのパートナーである阪南大学には、留学生が在籍しております。

今後も、交流を深めてまいりたいと考えております。